

創業 65 年、鮮魚店をチェーン展開する東信水産

独自開発の専用アプリ Fish シリーズ第 2 弾、全店で 7 月運用開始 iPad 活用、シフト表や残業申請などの労務管理システムを導入 ～水産業界の ICT 化推進を視野～

首都圏に生鮮魚介専門道を 42 店舗展開する東信水産株式会社(東京都杉並区、代表取締役社長：織茂 章則 <http://www.toshin.co.jp/>)は、2014 年 7 月 1 日から、独自開発した専用アプリ「Fish シリーズ」の第 2 弾として、勤務シフト表や残業申請などの一元管理が可能な労務管理システム「Fish Schedule (フィッシュスケジュール)」の本格運用を全店で開始します。

既存システムやアプリの導入が困難なため、遅れる水産業界の ICT 化

水産業界全体の稼働時間は、早朝3時の競りに始まり、小売りの現場では店舗閉店から清掃終了に22時前後までかかるなど長時間にわたります。そのため、多様な勤務シフトが存在し、既存のシステム導入による労務管理では十分に対応できない場合が少なくありません。生鮮魚介類の不定貫なども重なり、水産業界全体のICT化は遅れているのが現状です。2013年5月に自由民主党が新ICT戦略「デジタル・ニッポン2013」を提言し、その第三部で「ICTによる農林水産業振興」を謳っていますが、実際にはICT化推進の端緒を開くには至っていません。

労務管理機能を追加、「Fish シリーズ」として展開

東信水産は、生鮮魚介専門店としては珍しく、現場業務へのICT導入に積極的に取り組んでおり、かかる先進的な取り組みが評価され、iPadを活用した、独自開発の専用アプリによる受発注・売上管理システム「Fish Order (フィッシュオーダー)」は「MCPC award 2014」(モバイルコンピューティング推進コンソーシアム主催)の奨励賞を2014年4月に受賞しました。

この度は、「Fish Order」に次ぐ現場業務のICT化の一環として労務管理システム「Fish Schedule」を同年5月1日から全店で導入、約2ヵ月間稼働の検証を経て、改良を加えたうえで同年7月1日より全店で本格運用を開始します。

The image displays two screenshots of the Fish Schedule mobile application. The left screenshot shows the 'Management Screen' (管理画面) with buttons for 'Shift Table', 'Overtime Application', 'Employee List', 'Vacation Application', and 'Shift Confirmation'. The right screenshot shows the 'Shift Table' (シフト表) for May 2014, displaying a grid of shifts for employees with columns for days of the week and rows for employee names.



従来は、タイムカードによる出退勤の打刻と紙による勤務シフト表が一致しないことも少なくなく、多様なシフトパターンも重なり、労務管理が煩雑かつ非効率になっていたことは否めません。

「Fish Schedule」の運用方法として、まずは本社の各部署や店舗の管理者が事前に勤務シフトを管理画面から登録します(前頁下の画面参照)。従業員全員にはQRコードが印字された個人識別用カードが付与されます。本社や各店舗に配備してあるタブレット端末(iPad)に出勤時に同カードをかざすことでシステムにアクセスでき、個人画面が表示されます(本頁写真左参照)。「出勤」を選択することで打刻として黄色の線が引かれ、同様の手順で退勤時には「退勤」を選択することで線が引かれ、同時に実際の勤務時間が赤枠で囲まれます(シフトは予め緑帯表示)(本頁写真右参照)。

受発注・売上管理システムのペーパーレス化と衛生管理強化のため独自開発した「Fish Order」により前年比 10%売り上げ増に

東信水産は、売上入力から売上速報発行までの売上管理、受発注の明細から請求書まで発行できるシステムを搭載した、「Fish Order」(フィッシュオーダー)を独自開発し、各店舗への iPad 導入とともに2013年2月に運用開始しました。導入の結果、業務効率が向上し、同年3月以降の売上が前年比10%増となる店舗がありました。

東信水産は、「Fish Order」に続き、「Fish Schedule」を新たに導入したことを機に「Fish シリーズ」と称し、今後も他の業務に対応できるよう専用アプリを拡充する予定です。将来的には、水産業界全体のICT化推進を視野に業界他社への販売を考えています。

◆東信水産株式会社 <http://www.toshin.co.jp/>

本 社 : 東京都杉並区上荻 1-21-21 電話:(03)3391-2226(代)
 設 立 : 1949年1月
 代表取締役社長 : 織茂 章則
 資本金 : 7200万円
 売上高 : 94億円(2014年1月期実績)
 従業員数 : 516名(2014年1月末時点)
 事業内容: 生鮮魚介類の小売販売、レストランの経営、宅配デリバリーサービスの運営

■本件に関する報道機関からのお問合せ先

東信水産株式会社 広報事務局(株式会社 AGENCY ONE) : 荒木、田端
 TEL: 080-5443-1922(荒木)、090-4189-5378(田端) E-mail: press@agency1.co.jp